

# 野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

## 運用報告書(全体版)

第5期(決算日2020年12月21日)

作成対象期間(2020年6月20日～2020年12月21日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。	
運用方針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産について、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。	
主な投資対象	野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分	込配 金	騰落 率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円	
2018年10月23日	10,000	—	—	—	—	13,871	
1期(2018年12月19日)	9,244	0	△ 7.6	94.4	—	22,243	
2期(2019年6月19日)	10,078	10	9.1	96.2	—	43,160	
3期(2019年12月19日)	10,723	10	6.5	97.7	—	41,799	
4期(2020年6月19日)	11,162	10	4.2	97.7	—	38,179	
5期(2020年12月21日)	12,772	10	14.5	96.8	—	39,516	

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組 入比率	株式 先物比率
		騰落	率		
(期首)	円	%	%	%	
2020年6月19日	11,162	—	97.7	—	
6月末	11,031	△ 1.2	97.7	—	
7月末	11,922	6.8	95.1	—	
8月末	12,022	7.7	96.5	—	
9月末	11,828	6.0	97.4	—	
10月末	11,614	4.0	97.0	—	
11月末	12,132	8.7	96.7	—	
(期末)					
2020年12月21日	12,782	14.5	96.8	—	

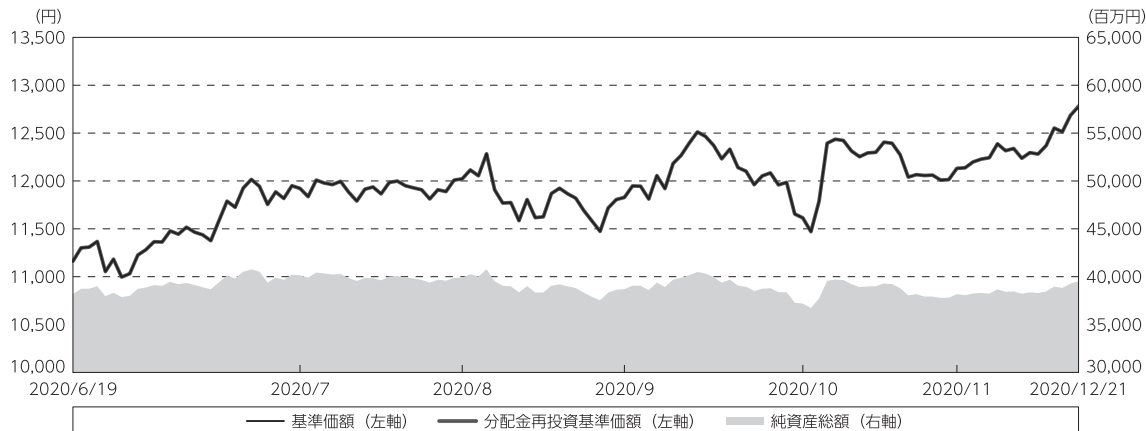
\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期 首：11,162円

期 末：12,772円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率： 14.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2020年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,162円から期末12,772円となりました。

- ・2020年7月、市場予想を上回る米経済指標や4-6月期の企業決算、更にはFRB(米連邦準備制度理事会)による金融緩和策の長期化観測を受け、株式市場が上昇したこと。
- ・10月、新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念や米大統領選挙の動向を見極める動きから株式市場が下落したこと。
- ・11月、米大統領選挙および米議会選挙の情勢を受け急進的な医療改革は実現しづらくなったという見方から安堵感が広がったこと、また米国のバイオ・製薬会社が相次いで有効性の高い新型コロナウイルスワクチンの開発を発表したこと、株式市場が上昇したこと。

## ○投資環境

期中の米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染動向やそれを受けた各国政府の経済・財政対策、更には米大統領選挙に左右される展開となりましたが、緩和的な金融政策や新型コロナウイルスワクチン開発報道を機とした経済活動正常化への期待感から、株価は上昇基調となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型〕は、主要投資対象である〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

### 〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕

#### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

#### ・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行うことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資※<sup>1</sup>およびESG※<sup>2</sup>の観点を考慮することを基本とします。
  - ※<sup>1</sup> インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
  - ※<sup>2</sup> ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行います。
- (4) 期中の売買では、米国の手術設備メーカーなどの株式の買い増しを行った一方で、米国の医療器具メーカーなどの株式の一部売却を行いました。

### 〔野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型〕

#### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

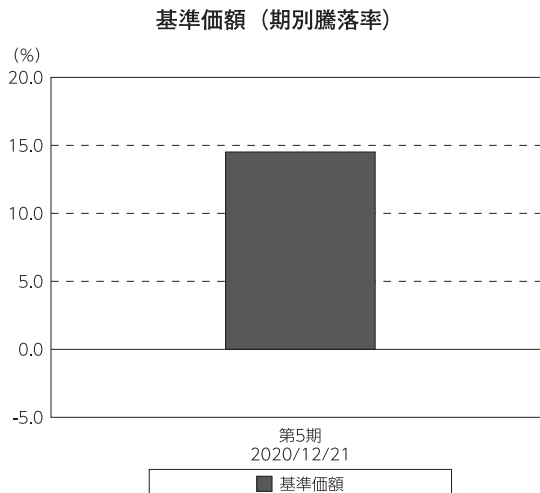
#### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第5期
	2020年6月20日～ 2020年12月21日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.078%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,772

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### [野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

- ・ 当作成期中のヘルスケア株の株価は、米大統領選挙をにらみ活発に行なわれている医療制度を巡る政治論争が懸念され、神経質な展開となる場面が散見されました。しかし恒久的な需要に支えられたヘルスケア企業の業績は堅調で、コロナ禍で米国企業全体が2020年通期で大幅な減益（前年比）が見込まれるなか、ヘルスケア企業は増益（前年比）が期待されています。このような株価と企業業績のギャップを考えると、ヘルスケアセクターは割安感が見られる数少ないセクターの1つであると見ています。  
更に中長期的に見れば、世界的な高齢化や人々の健康への関心の高まりを背景に、ヘルスケア分野にはこれまで以上の強い需要が見込まれます。当需要に応えるべく昨今様々な技術革新が進む当分野は、引き続き成長が見込めると考えております。
- ・ こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・ 当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG（環境、社会、企業統治）の観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

### [野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型]

主要投資対象である[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年6月20日～2020年12月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 108	% 0.920	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 52)	(0.446)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 52)	(0.446)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 3)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 0)	(0.003)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.006	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	109	0.930	
期中の平均基準価額は、11,758円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

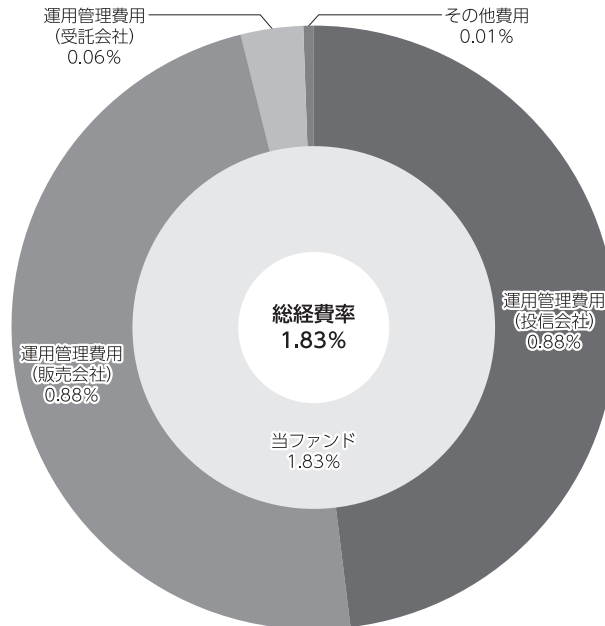
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

**(参考情報)****○総経費率**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

(2020年6月20日～2020年12月21日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	4,283,523 千口	5,095,771 千円	7,413,223 千口	8,868,800 千円

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2020年6月20日～2020年12月21日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	25,630,263千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	171,872,606千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.14	

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年6月20日～2020年12月21日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 80,234	百万円 689	0.9	百万円 82,517	百万円 2,994	3.6

## &lt;野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 713	百万円 -	-	百万円 16,203	百万円 525	3.2

平均保有割合 21.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2020年12月21日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千口 33,551,415	千口 30,421,715	千円 38,687,295

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2020年12月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千円 38,687,295	% 96.5
コール・ローン等、その他	1,392,609	3.5
投資信託財産総額	40,079,904	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（178,687,291千円）の投資信託財産総額（181,297,189千円）に対する比率は98.6%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=103.40円、1スイスフラン=116.80円、1香港ドル=13.34円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年12月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	77,880,986,087
コール・ローン等	382,820,729
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(評価額)	38,687,295,864
未収入金	38,810,869,494
(B) 負債	38,364,732,557
未払金	37,816,141,300
未払収益分配金	30,938,649
未払解約金	158,603,867
未払信託報酬	358,396,920
未払利息	254
その他未払費用	651,567
(C) 純資産総額(A-B)	39,516,253,530
元本	30,938,649,352
次期繰越損益金	8,577,604,178
(D) 受益権総口数	30,938,649,352口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,772円

(注) 期首元本額は34,203,365,563円、期中追加設定元本額は4,520,022,968円、期中一部解約元本額は7,784,739,179円、1口当たり純資産額は1,2772円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額449,150,289円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

## ○損益の状況 (2020年6月20日～2020年12月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 64,088
支払利息	△ 64,088
(B) 有価証券売買損益	5,095,922,856
売買益	5,881,910,766
売買損	△ 785,987,910
(C) 信託報酬等	△ 359,048,487
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,736,810,281
(E) 前期繰越損益金	2,927,701,506
(F) 追加信託差損益金	944,031,040
(配当等相当額)	( 800,756,135)
(売買損益相当額)	( 143,274,905)
(G) 計(D+E+F)	8,608,542,827
(H) 収益分配金	△ 30,938,649
次期繰越損益金(G+H)	8,577,604,178
追加信託差損益金	944,031,040
(配当等相当額)	( 802,781,754)
(売買損益相当額)	( 141,249,286)
分配準備積立金	7,633,573,138

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2020年6月20日～2020年12月21日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2020年6月20日～ 2020年12月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	136,493,180円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	4,600,317,101円
c. 信託約款に定める収益調整金	944,031,040円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,927,701,506円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	8,608,542,827円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,782円
g. 分配金	30,938,649円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	10円
------------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

# 野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

## 運用報告書

第3期（決算日2020年12月21日）

作成対象期間（2019年12月20日～2020年12月21日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 <sup>※1</sup> およびESG <sup>※2</sup> の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行う際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行われる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割女性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行います。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
(設定日)	円		%	%	%	百万円
2018年10月23日	10,000		—	—	—	61,079
1期(2018年12月19日)	9,263		△ 7.4	94.9	—	114,027
2期(2019年12月19日)	11,000		18.8	97.4	—	197,862
3期(2020年12月21日)	12,717		15.6	98.9	—	178,520

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

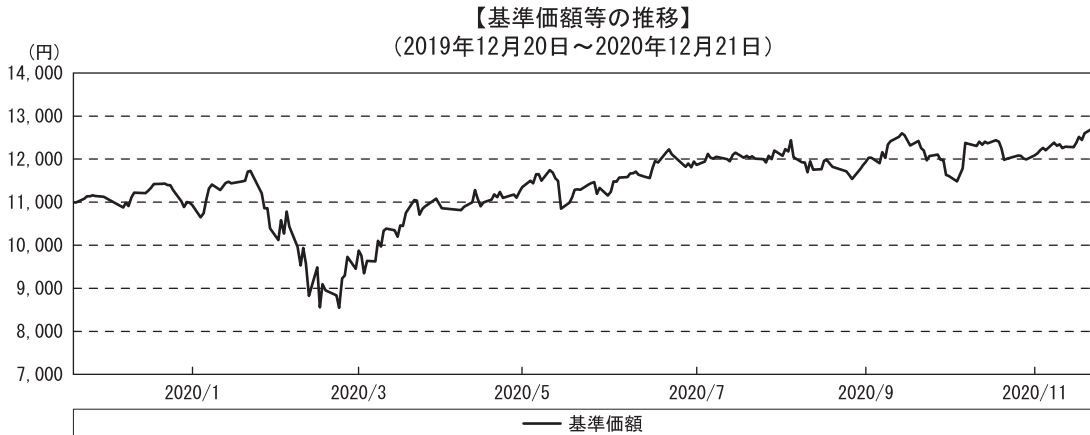
年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率
		騰	落率		
(期首)	円		%	%	%
2019年12月19日	11,000		—	97.4	—
12月末	11,126		1.1	97.0	—
2020年1月末	10,930		△ 0.6	97.8	—
2月末	10,391		△ 5.5	98.6	—
3月末	9,876		△10.2	97.9	—
4月末	10,859		△ 1.3	98.1	—
5月末	11,346		3.1	98.1	—
6月末	11,241		2.2	98.1	—
7月末	11,865		7.9	98.1	—
8月末	12,076		9.8	98.6	—
9月末	11,935		8.5	98.5	—
10月末	11,611		5.6	98.3	—
11月末	12,088		9.9	98.4	—
(期末)					
2020年12月21日	12,717		15.6	98.9	—

\* 騰落率は期首比です。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,000円から期末12,717円となりました。

- ・ 2020年2月、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や、国民皆保険制度など過激な医療改革案を訴える米大統領選挙候補者の支持率上昇が懸念され、株式市場が下落したこと。
- ・ 3月、過激な医療制度改革を訴える米大統領選挙候補者の支持率低下や、各国政府の財政・金融政策が好感された一方で、新型コロナウイルスの急速な感染拡大を受け、先行き不透明感が強まり、株式市場が下落したこと。
- ・ 4月、事前予想に比べ堅調な1～3月期の企業業績が発表されたことや、新型コロナウイルスに対する治療薬やワクチンの開発への取り組みが好感されたことから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 5月、事前予想を上回る米経済指標が好感されたことや、経済活動の正常化への期待感が強まったことから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、市場予想を上回る米経済指標や4～6月期の企業決算、更にはFRB（米連邦準備制度理事会）による金融緩和策の長期化観測を受け、株式市場が上昇したこと。
- ・ 10月、新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念や米大統領選挙の動向を見極める動きから株式市場が下落したこと。また為替市場で、米大統領選挙の動向を見極める動きから、ドル安・円高となったこと。
- ・ 11月、米大統領選挙および米議会選挙の情勢を受け急進的な医療改革は実現しづらくなったという見方から安堵感が広がったこと、また米国のバイオ・製薬会社が相次いで有効性の高い新型コロナウイルスワクチンの開発を発表したことから、株式市場が上昇したこと。

## ○投資環境

期中の米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染動向やそれを受けた各国政府の経済・財政対策、更には米大統領選挙に左右される展開となりましたが、緩和的な金融政策や新型コロナウイルスワクチン開発報道を機とした経済活動正常化への期待感から、株価は上昇基調となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行いました。

### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

### ・期中の主な動き

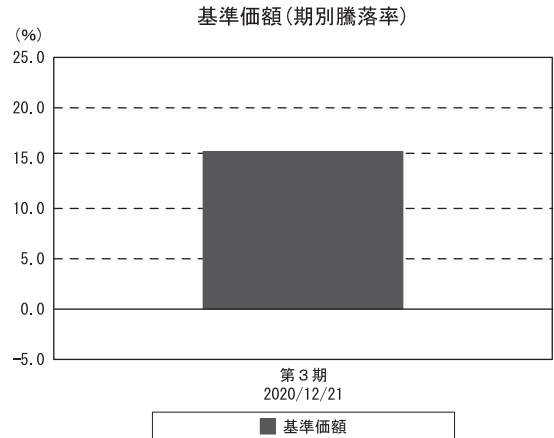
- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行うことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資<sup>※1</sup>およびESG<sup>※2</sup>の観点を考慮することを基本とします。  
※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。  
※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行います。
- (4) 期中の売買では、米国のバイオ医薬品会社などの株式の買い増しを行った一方で、米国の循環器医療機器メーカーなどの株式の一部売却を行いました。



## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

- ・ 当作成期中のヘルスケア株の株価は、米大統領選挙をにらみ活発に行なわれている医療制度を巡る政治論争が懸念され、神経質な展開となる場面が散見されました。しかし恒久的な需要に支えられたヘルスケア企業の業績は堅調で、コロナ禍で米国企業全体が2020年通期で大幅な減益（前年比）が見込まれるなか、ヘルスケア企業は増益（前年比）が期待されています。このような株価と企業業績のギャップを考えると、ヘルスケアセクターは割安感が見られる数少ないセクターの1つであると見ています。更に中長期的に見れば、世界的な高齢化や人々の健康への関心の高まりを背景に、ヘルスケア分野にはこれまで以上の強い需要が見込まれます。当需要に応えるべく昨今様々な技術革新が進む当分野は、引き続き成長が見込めると考えております。
- ・ こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・ 当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG（環境、社会、企業統治）の観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年12月20日～2020年12月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.010 (0.010) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.019	
期中の平均基準価額は、11,278円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年12月20日～2020年12月21日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 16,672 (5,212)	千米ドル 113,435 ( )	百株 68,200	千米ドル 470,279
	スイス	94	千スイスフラン 2,961	228	千スイスフラン 7,396
	香港	—	千香港ドル —	58,370	千香港ドル 122,247

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\*( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2019年12月20日～2020年12月21日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	65,315,805千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	171,695,236千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.38

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年12月20日～2020年12月21日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			%	百万円	
為替直物取引	百万円 3,047	百万円 —	—	% —	百万円 48,550	百万円 525	—	% 1.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2020年12月21日現在)

## 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	10,166	8,356	91,063	9,416,000	ヘルスケア機器・用品
ABIOMED INC	1,269	577	16,929	1,750,478	ヘルスケア機器・用品
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	1,747	—	—	—	バイオテクノロジー
ALLSCRIPTS HEALTHCARE SOLUTIONS INC	8,760	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	2,747	2,398	34,155	3,531,695	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR	1,313	1,260	38,876	4,019,828	バイオテクノロジー
ARVINAS INC	—	3,431	23,660	2,446,463	医薬品
BIOGEN INC	1,820	1,763	44,016	4,551,331	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP	1,829	1,373	43,986	4,548,210	ライフサイエンス・ツール/サービス
BLUEBIRD BIO INC	2,005	—	—	—	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	2,943	2,943	36,387	3,762,505	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	16,238	7,033	24,934	2,578,176	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	19,678	19,678	124,210	12,843,359	医薬品
BRISTOL-MYERS SQUIBB-CVR RTS	4,103	—	—	—	医薬品
CVS HEALTH CORP	9,346	7,656	53,250	5,506,127	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CERNER CORP	3,493	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
DANAHER CORP	3,970	3,576	80,870	8,362,009	ヘルスケア機器・用品	
DENALI THERAPEUTICS INC	4,571	3,195	27,353	2,828,314	バイオテクノロジー	
DEXCOM INC	—	441	15,814	1,635,243	ヘルスケア機器・用品	
EDITAS MEDICINE INC	3,750	2,872	18,503	1,913,269	バイオテクノロジー	
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	2,844	7,819	67,888	7,019,658	ヘルスケア機器・用品	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	10,464	3,742	11,231	1,161,353	医薬品	
EVOLVENT HEALTH INC-A	4,624	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー	
GILEAD SCIENCES INC	7,337	4,962	29,320	3,031,759	バイオテクノロジー	
GUARDANT HEALTH INC	—	832	10,600	1,096,054	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
HEALTH CATALYST INC	3,904	5,191	21,778	2,251,867	ヘルスケア・テクノロジー	
IDEXX LABORATORIES INC	964	491	23,886	2,469,875	ヘルスケア機器・用品	
ILLUMINA INC	1,290	1,200	43,958	4,545,327	ライフサイエンス・ツール/サービス	
IMMUNOMEDICS INC	2,342	—	—	—	バイオテクノロジー	
INTUITIVE SURGICAL INC	1,389	1,316	103,900	10,743,287	ヘルスケア機器・用品	
IONIS PHARMACEUTICALS INC	5,061	3,228	17,538	1,813,490	バイオテクノロジー	
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	—	2,238	10,592	1,095,261	バイオテクノロジー	
JOHNSON & JOHNSON	—	2,757	42,602	4,405,122	医薬品	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	2,256	1,431	14,517	1,501,159	バイオテクノロジー	
PENUMBRA INC	—	345	6,292	650,641	ヘルスケア機器・用品	
REGENERON PHARMACEUTICALS	2,407	1,365	68,105	7,042,157	バイオテクノロジー	
SAGE THERAPEUTICS INC	2,171	2,051	16,781	1,735,241	バイオテクノロジー	
SILK ROAD MEDICAL INC	—	1,757	10,586	1,094,670	ヘルスケア機器・用品	
STRYKER CORP	3,866	3,059	73,424	7,592,082	ヘルスケア機器・用品	
TANDEM DIABETES CARE INC	834	663	5,975	617,820	ヘルスケア機器・用品	
TELADOC HEALTH INC	2,403	1,635	32,105	3,319,669	ヘルスケア・テクノロジー	
UNITEDHEALTH GROUP INC	5,328	4,176	141,336	14,614,203	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	1,744	—	—	—	ヘルスケア機器・用品	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	2,200	1,581	43,606	4,508,919	ヘルスケア・テクノロジー	
VERTEX PHARMACEUTICALS	1,738	1,302	30,820	3,186,885	バイオテクノロジー	
WATERS CORP	791	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	3,693	1,473	22,372	2,313,318	ヘルスケア機器・用品	
ZOETIS INC	4,036	3,791	62,038	6,414,765	医薬品	
ZYMEWORKS INC	—	2,161	11,129	1,150,743	バイオテクノロジー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	173,453 41	127,138 40	1,596,405 —	165,068,353 <92.5%>	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	2,624	2,490	77,191	9,016,003	医薬品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,624 1	2,490 1	77,191 —	9,016,003 <5.1%>	
(香港)			千香港ドル			
MICROPORT SCIENTIFIC CORP	38,220	15,110	62,933	839,528	ヘルスケア機器・用品	
SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	64,935	29,675	118,551	1,581,478	医薬品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	103,155 2	44,785 2	181,484 —	2,421,006 <1.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	279,232 44	174,414 43	—	176,505,363 <98.9%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2020年12月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	176,505,363	97.4
コール・ローン等、その他	4,791,826	2.6
投資信託財産総額	181,297,189	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産 (178,687,291千円) の投資信託財産総額 (181,297,189千円) に対する比率は98.6%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=103.40円、1スイスフラン=116.80円、1香港ドル=13.34円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年12月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	182,124,309,551
コール・ローン等	4,756,787,745
株式(評価額)	176,505,363,974
未収入金	827,335,040
未収配当金	34,822,792
(B) 負債	3,603,674,529
未払金	1,203,473,045
未払解約金	2,400,200,000
未払利息	1,484
(C) 純資産総額(A-B)	178,520,635,022
元本	140,381,594,958
次期繰越損益金	38,139,040,064
(D) 受益権総口数	140,381,594,958口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,717円

(注) 期首元本額は179,882,543,102円、期中追加設定元本額は28,986,605,614円、期中一部解約元本額は68,487,553,758円、1口当たり純資産額は1,2717円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 54,535,288,512円  
・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 37,292,899,910円  
・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 30,421,715,707円  
・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 18,131,690,829円

## ○損益の状況 (2019年12月20日～2020年12月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,452,694,533
受取配当金	1,447,019,287
受取利息	6,749,117
支払利息	△ 1,073,871
(B) 有価証券売買損益	24,348,436,469
売買益	40,355,174,728
売買損	△16,006,738,259
(C) 保管費用等	△ 17,206,050
(D) 当期損益金(A+B+C)	25,783,924,952
(E) 前期繰越損益金	17,979,526,057
(F) 追加信託差損益金	4,430,197,825
(G) 解約差損益金	△10,054,608,770
(H) 計(D+E+F+G)	38,139,040,064
次期繰越損益金(H)	38,139,040,064

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

### ＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2020年12月21日現在)

年 月	日
2020年12月	25
2021年 1月	18
2月	15
3月	－
4月	2
5月	31
6月	－
7月	5
8月	－
9月	6
10月	11
11月	11、25
12月	24

※2021年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。